

# 九州教区・九州地震被災者支援室より

支援活動～被災者を「孤立させない」ため～の取り組み 《第11信》  
「だれが、キリストの愛からわたしたちを引き離すことができますか。  
艱難か。苦しみか。迫害か。飢えか。裸か。危険か。剣か。」 ロマ 8: 35



## 主の平和がありますように

主イエス・キリストの御降誕を待ち望む季節となりました。主からの恵みと力強いお導きにより、私たちの命が支えられていることを静かに想いつつ過ごしたいと思えます。

九州地震発生（前震4月14日と本震4月16日）から1年8ヶ月が経とうとしています。これまでの様々なご支援ご協力に感謝申し上げます。

あの大地震を直接体験した方々の中には、今なお棚の扉からガムテープを外せない人や枕元に靴を並べている人もおり、味わった恐怖の大きさを思わされます。それぞれが心に負った傷を神さまが癒してくださるようにと願い、具体的なお手伝いに取り組みたいと思えます。

## ●「災害被災者支援室」発足

九州教区では、11月開催の第112教区会において、これまでの九州教区東日本大震災被災者支援室と九州教区九州地震被災者支援室を統合し、今後は、九州教区災害被災者支援室としてこれまでの重要な活動を継続し、今後の災害にも備えることにいたしました。

しかしながら、九州地震被災者支援活動に関しましては、来年4月までは組織を残し、活動してまいります。その後の活動については新たな組織で計画することになります。

## ●今後の活動について

前号でお伝えしたとおり、現活動体制「2日間の活動を毎月2回」の取り組みは、来年2018年4月14日（土）までといたします。これ以降の活動予定日および責任者は以下のとおりです。3月、4月分については後日調整いたします。

	12月13日（水）～14日（木）	柴本司祭	※14日午後キャロリング
	12月28日（木）～29日（金）	山本尚生	
2018年	1月11日（木）～12日（金）	柴本司祭	
	1月25日（木）～26日（金）	27日（土・朝倉）	山本尚生
	2月6日（火）～7日（水）	8日（木・朝倉）	柴本司祭
	2月22日（木）～23日（金）	山本尚生	

上にあるとおり、九州北部豪雨被災者支援については熊本での活動に続く一日を活動日とする計画です。上手くいくかどうかわかりませんが取り組みつつ調整いたします。

（※各活動についてはフェイスブックで情報を流しています。どうぞご覧ください。）

引き続きお祈りと、ご支援ご協力よろしく願いいたします。

2017年12月 8日

九州教区主教 ルカ 武藤 謙一  
九州教区・九州地震被災者支援室  
室長 司祭 マルコ柴本 孝夫